

第4期 湖山池水質管理計画 パブリックコメント・住民説明会・意見交換 結果
(意見件数:50)

○意見応募件数 ()内は応募者数

電話	ファックス	電子メール	意見募集箱	応募フォーム	説明会	意見交換	計
1(1)	2(1)	23(11)	4(2)	5(4)	6(4)	9(8)	50(31)

○対応区分 : 「盛込済」12件 「反映する」27件 「今後の検討課題」1件 「参考意見」9件 「回答済」1件

項目	意見の内容	回答案	資料ページ	対応区分
水質	塩化物イオン濃度が夏から秋にかけて上昇しているが、適切な水門操作をすれば、水質改善につながるのではないかと。	日本海から湖山池への海水流入は、千代川の河口の付替え後、湖山川の水門で管理しています。	6、21	盛込済
	水質浄化の方法として、湖山池の海水を入れ替える。又は、海水の調整をしてはどうか。	塩化物イオン濃度については、湖山池将来ビジョンに定める目標の範囲内(2,000 mg/L~5,000 mg/L)に収まるよう、水門操作により適正に管理しています。		
	千代川の河口域を付け替えて賀露港につなげたことが湖山池の水質変化につながっているのではないかと。	これまでの経験や水質シミュレーションを基に、より水質改善につながる水門操作を検討するとともに、IoT等のデジタル技術を活用した水門操作の自動化、遠隔化等により、きめ細やかな水門操作を目指します。		
	過去10年間、全窒素と全りんの入流量は減少したが、数値は以前より上がっている。原因を分析して水質改善を図っていただきたい。	全窒素と全りんの数値の上昇は、夏場の貧酸素化の長期化が原因と思われる。汽水化後に蓄積された湖内の水質や水門管理データを活用し、水門開閉と水質変動の関係をシミュレーションにより予測し、湖内の貧酸素化を軽減する方法を検討します。	2、6、21	盛込済
	水質改善は一朝一夕にはできないので、これまでの取組を継続して地道にやっていただきたい。	引き続き、関係機関と連携して、水質改善に向けた取り組みを進めていきます。	-	参考意見
海水を入れて以降、水質は良くなっている。				

項目	意見の内容	回答案	資料ページ	対応区分
生態系	湖山池の生物の現状について、詳しく知りたいので、生態系モニタリングの状況について知りたい。モニタリングを継続実施してほしい。(カモ、水草類)	生き物の現状の把握については、今後も継続してモニタリングを実施することとしています。	6、21	盛込済
	湖山池の水産資源のモニタリングを継続実施してほしい。(コイ、テナガエビ等)	特に水草類は、水生生物の生息場・産卵場・餌場として重要なため、モニタリングを範囲を拡大し、生息状況を把握することとしています。その結果は、湖山池モニタリング委員会において専門家に諮り、意見を聴きながら進めていきます。		
	沿岸部護岸の前の部分に人工的な砂浜を作ってはどうか。砂浜ができれば、やがてヨシ等が繁殖し、養分の吸収、他の動植物、藻類などの生息環境となり、水の浄化が期待できると思う。	ヨシの再生や、湖の自然浄化機能の回復を目指した取組の一環として、護岸整備に併せて護岸前面に砂による浅場造成も実施中です。今後護岸整備を実施する箇所についても引き続き浅場造成を実施していきます。	14	盛込済
	ヌートリアが確認されている。カワウに加えて、ヌートリア対策も水質管理計画に加えてどうか。	近年、湖山川においてヌートリアが目撃されています。特定外来生物であるヌートリアは、淡水産の貝類や希少植物の食害が報告されるなど、生態系への影響が懸念されます。捕獲体制を継続し、繁殖の抑制に努めます。	21	反映する
	第4期 湖山池水質管理計画に「シジミ」について記載していただきありがたい。令和13年度にシジミの漁獲量300トン達成するためには漁場を拡大する必要がありますので、取り組みが必要と考える。	漁場の拡大に向けて漁業者と協力してヤマトシジミの生息域の清掃を行い、漁場に適した環境整備を進めてきました。今後も、持続的に漁業が発展できるよう協力して漁場の拡大を進めていきます。	9	反映する
	湖山池での更なるヤマトシジミの資源増大に期待している。	引き続き、関係機関と連携して、水質改善に向けた取り組みを進めていきます。	-	参考意見
	シジミの漁獲量が多いことは先日の新聞記事で知った。ぜひ、水質管理計画の目標値を達成できるよう頑張ってください。			
かつては湖内でカラスガイを探したこともある。カラスガイの現状について知りたい。	カラスガイは、湖山池付近のため池で保全しているほか、県の衛生環境研究所で稚貝の生産・育成についての研究を実施しています。	-	回答済	

項目	意見の内容	回答案	資料ページ	対応区分		
利活用	湖山池周辺の各ゾーンで、定期的にイベントやスポーツ大会が開催されるような仕組みがあるとよい。	計画では、湖山池の美しい景観などの地域資源を活用しアウトドア活動等による魅力再発見の取組みや民間活力による活動空間を創出することとしています。 また、遊覧船の利用促進に向けて、豊かな湖山池の自然環境や湖山池阿弥陀堂などの文化資産等を組み合わせPRを行っていく予定としています。	16、18	盛込済		
	第4期湖山水質管理計画では利活用に係る施策の充実を図ってほしい。					
	松島遊覧船が復活したのであれば、もっとPRすべき。					
	かつてはどのような生物が生息し、人々がどんな風に暮らしていたのか、湖山池が持っている自然の暮らしに関わる豊かさを知れるような機会があればいいと思う。	学校教育と連携した環境学習、シジミ採りや石がま体験等の自然体験プログラム、つづらお城址の歴史文化のガイドツアー等を通じて、湖山池の豊かな自然を未来に向けて適切に保全、継承します。	20	盛込済		
	湖山池一周道路の整備は難しいため、湖畔を一周できる遊歩道であれば、散歩やジョギングができると思う。手法として、護岸を整備する際、幅を少し広くすれば、護岸の上に遊歩道ができるのではないかと。	湖山池では、治水対策として実施している護岸整備に併せて、河川巡視や水防活動等に使用するための幅3mの河川管理用通路を整備しており、平常時は散策路として利用が可能です。 今後、護岸整備予定箇所の護岸及び管理用通路が完成すれば、湖畔を周遊できる遊歩道として活用が可能となります。	14	盛込済		
	青島の自然を活用したフィールドアスレチックがあれば、親子連れの憩いの場となるはず。キャンプやグランピングの魅力アップの一助にもなる。	湖山池公園は、桜、梅、ツツジなどの四季折々の表情が楽しめる花や緑があり、青島は桜や夕日の名所として人気で、訪れる人々を楽しませています。湖山池周辺の自然や各施設は市民の憩いの場として親しまれています。いただいた御意見を参考に、民間の活力を活用しながら、環境を整備していきます。 また、湖山池周辺には、様々な公共施設や教育施設などが立地しており、湖山池に関する様々な地域教育がなされています。子どもから高齢者まで、様々なレジャーやイベント、環境教育といった多様な価値観の中で滞在ができ、充実した活動となるよう、今後も休憩施設や遊歩道等の適正な維持管理に努めます。	18	反映する		
	公園内に、屋根のある休憩場やベンチ等を増やして休憩できるようにしてほしい。					
	青島の利用者が増えてきている。時代にマッチしたシンボル・モニュメント(映えスポット)を設置することにより、利用者の方にSNS等を利用して湖山池・青島をPRをしていただく取組をしてほしい。					
	青島を鳥取の新たな観光スポットとして整備と活用してほしい。提案として、「国営ひたち海浜公園」のように、橋を渡り青島にたどり着く道の両脇の花壇と両のり面に花を植樹して入口を華やかにして島裏側に広大な花畑を作る。					
	花畑を管理すると同時に野草など島全体の環境整備を進め、気軽に回遊できる公園にしてほしい。賑わいのきっかけを作り出すことでその他の観光事業も盛んになり、新たな雇用と経済効果を生み出すきっかけとなる。					
	青島のトイレの整備を要望する。見栄えも使い勝手も悪い。グランピング施設ができて青島を利用する人が各段に増えているので、検討してほしい。					
	湖山池周辺の公園にもっとベンチを設置してほしい。あわせて、屋根のある休憩場所をもっとほしい。					
	福井公園、つづらお城跡などの遊歩道の再整備、木製の階段や柵などが老朽化で危険な箇所が増えているので、再整備を検討してほしい。					
	鳥取市の観光の目玉となるようなものがあればいいと思う。シジミが有名なので、シジミを軸とした「映える」スポットづくりはどうか。公園に巨大貝ガラの椅子、顔はめパネル、貝ガラの敷き詰めた道があってもおもしろいと思う。					
	散歩外にも滞在できる時間を増やすためにも、周囲にカフェや温泉施設等を充実させ、観光地化させる。					
湖山池には公園等が整備されているが、それを十分に活かしてきていない。						
青島にモニュメントを作って映えスポットにしてほしい。						
グランピング施設もできたので、トイレももっときれいにしてほしい。						
なにぶん、情報発信が弱いので、改善していただきたい。	観光資源としての湖山池を県内外へPRする方法としてYouTubeチャンネルの活用に加え、閲覧者数が高く波及効果の高い観光団体が運営するホームページ及びFacebookなど各種SNSの活用等、様々な情報媒体を用いて、多くの方々に湖山池の魅力について知っていただけるよう情報発信を行います。				17	反映する
湖山池を知ってもらうためにコマーシャルを作るなど、PRをしてほしい。						
水質管理計画17ページ「積極的な情報発信」に記載されている手段は、いずれも情報発信の強化として弱い。発信方法を念頭に入れていただきたい。						

項目	意見の内容	回答案	資料ページ	対応区分
利活用	湖山池のゴミ拾いや掃除を周辺の学校や地域の方と実施してはどうか。	行政と地域が協働して湖山池アダプトプログラムを行っており、湖山池アダプトプログラムにて清掃を実施しています。	19	反映する
	アダプトプログラムの参加団体の拡大には、テレビや動画サイトでの宣伝効果が有効だと思う。大学生等の若者への直接的な宣伝や普及活動も必要ではないか。	現在、アダプトプログラムエリアに指定しているのが参加団体と同じ数である25エリアです。今後、護岸の整備が進み次第、アダプトエリアを新たに指定し、参加団体を募集していきます。		
	19ページのアダプトプログラムの参加団体について、どのように25団体から40団体に増やしていくのか教えていただきたい。	また、現在はホームページのみの募集ですが、今後は動画サイト等での宣伝、普及活動にも努めます。		
	夏によく感じる湖山池の魚の悪臭を少し妨げる方法があればいいと思う。	令和5年度から「住民参画による五感指標を利用した湖山池湖沼環境モニター活動」を実施します(2月頃からモニター募集開始)。 モニターによる五感評価の項目の中に「湖の周辺において」についての項目もあることから、その結果を参考に状況把握を進めていきたいと考えています。	19	今後の検討課題
	湖山池でよく釣りをする。過去に報じられた魚の大量斃死はないが、釣り人がキャッチ&リリースした魚が死んでいる。釣り人も湖山池利用者の一部として見ていただき、持続可能な釣りが行える場所であってほしい。	いただいたご意見を関係機関と共有し、湖山池を訪れる方の憩い、安らぐ湖山池を目指していきたいと思えます。	-	参考意見
	三津から金沢福井あたりに、サイクリングロード、路上に花が植えていれば、通りたい方が増えると思う。	現場の状況なども踏まえながら、多くの人が訪れたくなる湖山池をめざして環境整備に取り組んでまいります。	-	参考意見
	本水質管理計画は、良好な水質を目指すと同時に、シジミ増大等の豊かな生態系の実現、湖山池の周辺に子どもの遊び場等を設置する取組に力を入れておられ、とても感銘を受けた。	引き続き、取組を進めてまいります。	-	参考意見
日頃、散歩・ランニングをするので、もう少し歩道や車が多いところは、街灯を増やしてほしい。	地域の安全のため、街灯(防犯灯)が欠かせないことは認識しております。設置に当たっては地域の負担をお願いすることになるため、町内会等での合意が必要となります。御承知おきください。	-	参考意見	

項目	意見の内容	回答案	資料ページ	対応区分
管理計画全体	水質管理計画期間の10年は長い。計画期間中に目標値を変更する必要性もあると思うので、住民の意見を聞きながら見直しも検討されてはどうか。	各施策の計画的な推進と目標達成を図るため、住民、有識者等の意見を伺いながら、湖山池会議で毎年点検を行っていきます。 また、計画の中間年(令和9年度)に中間評価を行い、施策や目標等必要な見直しを行います。	22	反映する
	水質管理計画の計画期間は10年間で長い。当然、計画期間中に目標値を変更する必要性もあると思う。	本計画から、計画の中間年(令和9年度)に中間評価を行い、施策や目標等必要な見直しを実施することとしました。	22	反映する
	令和3年度末に湖山池将来ビジョン推進委員会がなくなったので、その代わりに、モニタリング結果や塩分濃度の推移について公表、住民に報告する場を設けてほしい。	現在、地域住民との意見交換の場として「湖山池サロン」や「出前説明会」等を開催しています。今後、意見交換の場を充実する等、継続的に意見を伺うように努めていきます。	22	反映する
	住民参画というのであれば、湖山池が活気づくように住民の意見を聴いてほしい。			
	汽水化とか難しい言葉が多い。説明文が欲しい。	ご意見を踏まえ、巻末に用語解説を追加しました。	23~25	反映する
	表紙の写真は湖山池かどうかわからない。写真を変更した方がよい。	ご意見を踏まえ、よりよい写真があれば変更を検討します。	表紙	反映する
湖山池の水質をより高め、暮らしに息づく池の実現を目的とされた本水質管理計画(案)に強く賛同する。	引き続き、取組を進めてまいります。	-	参考意見	